

まちの「今」をお届けします

路上で倒れている高齢女性を救助
市青少年善行賞表彰式

10月7日、小野田中学校1年生の竹田星愛さん、古田花菜さん、松下颯良さん、井原綾音さん、永岡昊成さんと須恵小学校5年生の永岡颯介さん、弘永太希さんが市青少年善行賞を受賞し、市役所で表彰式を行いました。

5月25日、竹田さん、古田さん、松下さん、井原さんが下校中、狭いT字路に倒れている高齢女性を発見。古田さんが女性の手を握り「大丈夫ですか?」と声をかけたが反応がありませんでした。4人は傘で日陰を作ったり、車が来ないように交通整理を行ったり、付近の大人を探す等、役割分担をして救助活動を行いました。その現場を通りかかった永岡昊成さんが家に携帯電話を取りに帰り、119番通報。その間、弟の颯介さんが現場近くに住んでいる弘永さん宅に行き、弘永さんと弘永さんの母親を現場に案内しました。救急車が分かりやすいように誘導するなどし、みんなで女性が無事に保護されるのを見届けました。後日、女性の息子さんから女性の無事が伝えられました。

長谷川裕教育長は「みなさんが協力して的確に判断し、行動したことで命が助かった。市民にとっての誇り」と7人をたたえました。



後列左から弘永さん、永岡颯介さん、永岡昊成さん
前列左から井原さん、松下さん、古田さん、竹田さん



稲村代表取締役(左から2人目)

薬学部の広い発展に
理科大に5年連続の寄附

県内23か所で調剤薬局を展開する㈱ライジングホールディングスから、山口東京理科大学薬学部の発展を目的に、100万円のご寄附をいただき、10月4日に市役所で寄附採納式を開催。グループ企業の㈱ライジング企画稲村拓郎代表取締役は「卒業生の県内での活躍を期待している」と話しました。



ターボジャブ(投てき物)を手にする生田さん

自己ベスト更新を狙う!
全国大会出場! 市長表敬

10月13日、ジャベリックスローでJOCジュニアオリンピックカップ第16回U18/第53回U16陸上競技大会(愛媛県)に出場する小野田中学校3年生の生田帆南さんが藤田剛二市長を訪問。選考会1位の39m43cmで自己ベストを出し、県代表に選ばれました。藤田市長は「自分が納得できる結果を期待している」と激励しました。